第四向陽小を増築

教育施設を整える

工事費は一億三千二百万円で

教育施設の整った学校で人間性の豊かな、のびのびしたこどもを育てようと、市では、毎年、学校施設の整備に取り組んでいます。

ここ数年来、京阪神の近郊住宅都市として、市内の児童が急激に増えつづけ、今年の四月には市内で五番目の小学校が開校されます。

また、既設の小学校も児童増の解消策として、現在まで毎年のように校舎の増改築を行ってきました。

一昨年四月に開校した第四向陽小学校も児童がふえつづけ、開校当時、六百十四人、十六クラスであった児童数が、今年四月の新学年度には、児童数約八百九十人、学級数約二十二クラスと予想されています。そのため、昨年五月末に完成した第一期増築工事（特別教室棟）に引きつづき、現在第二期増築工事が、将来の児童増をみこした事業として、昨年十一月から工事を進めています。

（増築工事を進める第四向陽小）

鉄筋三階建て　完成五月末の予定

今回の増築工事は、本館昇降口と北校舎の東側に建設され、さらに特別教室棟の二階部分までつながるように、渡り廊下がつくられます。この増築工事が完成しますと既存の三棟が完全につながり、児童の教室移動が非常に便利になります。

新しい校舎は、鉄筋コンクリート造り三階建て、延べ建築面積千四百十五・七四平方メートル、普通教室六、便所三、倉庫などで工事費一億三千二百万円をかけ、今年の五月三十一日に完成する予定です。

竹刀作りに二十五年

こつこつと手作りで

高度経済成長により、山林や竹林は、宅地開発の波を受け、全国的にみても、減少しつつあります。また近年の機械文明の発達により、手作りの味が失われている昨今です。

このような中で、手作りの竹刀でないと、という剣士たちに、こつこつと乙訓地方では珍しい、手作りの竹刀を二十五年間、今も作りつづけていらっしゃる方がいます。その方は、清水正夫さん（寺戸町東野辺五四・五十七歳）です。

「竹刀一本仕上がるのに三か月かかりますね。今は竹刀を作るま竹が入荷できず、二年前に勤めに出るようになってからは、思うように竹刀が作れなくて。」と、淋しそうに話されていました。

今、チビッコたちの間でも、剣道ブームが起こっていをと、もとめにやってくるそうです。

機械作りの竹刀だと、作りますが、チビッコの豆剣士が荒く、また竹の厚みが薄く弾力性がないため、しだいに筋目がささくれだち、いたみが激しいそうです。

清水さんが、竹刀作りをはじめたのは、兵役で足を失いすわってできるしごとをと、京都市内の百万遍にあった竹刀工場に、働きにでてからで昔気質の職人さんに、一人前に仕込まれたそうです。

現在は、一日に二十本ぐらい作られているそうですが、昔、一か月に七百五十本の竹刀を作って、名古屋の古道具屋に仕入れたことも。

「竹刀は、やはり手作りでないとだめですね。時代がかわっても、剣道をしている方のためにも、これからも、竹刀作りをつづけていきますよ。」と、職人気質をチラッと宿され、きっぱりと口に出されました。

（仕事場で竹をしなる清水さん）

"まちを緑豊かに"

植樹祭を開く

"まちに緑を"と、植樹祭が十一月二十三日午前九時三十分から、寺戸町大牧北児童公園で行われました。

植樹祭には、ボーイスカウト団員や市関係者が多数出席し、民秋助役のあいさつのあと、ニッコウヒバを記念植樹しました。

続いて、同公園に、ヤマザクラなど三十本を植樹したあと、出席者は二班に分かれて、市立各保育所、深田川児童公園などの公共施設に合計百三十本を植樹しました。

植樹祭は、緑化募金還元金、緑化運動寄付金により毎年実施していますが、このような催しをとおして、緑豊かなまちづくりをめざしています。

（ニッコウヒバを植樹）

（汚ない川をさっそく掃除）

市内の河川をチェック

川美パトロールを実施

市内の河川を美しくと，市川を美しくする会と市と合同で，河川パトロールを11月26日に行われました。

午前10時，マイクロバス1台，広報車1台，ダンプ（2トン積み）1台に約20名が便乗，市役所を出発，物集女町―寺戸町―森本町―鶏冠井町―上植野町のコースで，河川を視察しました。視察では，主要河川6か所に止まり，河川の汚染度をチェック，河川に石，ベニヤ，ダンボール箱などが捨てられているところがあり，パトロール員はさっそく除去，ダンプに積みこみました。

また広報車では，道行く市民のみなさんに，川を美しくしようと呼びかけました。

パレードのあと，市民会館で検討会が開かれ，川美のパトロールの強化，川美化運動の浸透化を，全員で申し合わせました。

工業統計　農業センサス

調査にご協力を

通商産業省では，昭和四十九年十二月三十一日現在の工業統計調査を，また農林省では，ことし二月一日現在の農業センサスを実施します。

工業統計調査は，わが国の製造業に関するすべての事業所を対象に，製造業の実態をは握する，製造業の国勢調査ともいえるものです。

農業センサスは，農家を対象に，農業に関する国勢調査ともいわれるもので，農業を発展させるための施策を進める上で，最も基礎的な資料となります。

調査員が，調査対象のお宅へお伺いしますから，ご協力お願いします。

なお，調査票は，統計をつくるためにだけ使われ，その他の目的に使うことはありません。（企画課）

市職員を募集

申込みは職員課

小学校の用務員，給食調理員，栄養士を募集しています。応募要領は，つぎのとおり。

（採用人員）若干名

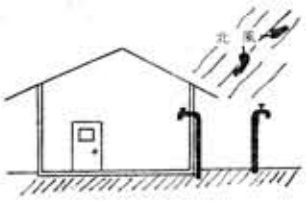
（職種）用務員（男子）と給食調理員（女子）はいずれも三十五歳以下の方，栄養士（女子）は二十五歳以下で免許取得者

（提出書類）履歴書（市販のもの）

（締切り）一月十八日（土）

（応募・お問い合わせ）職員課　九三一―一一一一番

"水道管にも冬じたくをしよう"

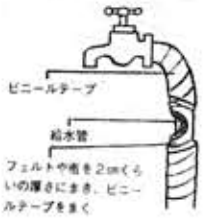


寒さから水道管を守りましょう。防寒の不完全な水道管やじゃ口は，気温が零下4度くらいにさがりますと，凍って破裂します。

◎とくに注意するところ◎

・屋外にある水道　・北側の日当りの悪いところ

・北風の強いところ　・管がむきだしのところ



◎水道の凍結防止は◎

水道管やじゃ口の部分に保温材を取付けて下さい。この保温材は，取付けの簡単な市販品もありますが，手近なものとしては，布，ナワ，フェルト，コモ，ビニールテープなどをまきつけて下さい。

◎水道管が破裂したとき◎

まず，止水栓をしめて水を止め，破裂した部分に布かテープをしっかりとまきつけて，応急手当をして下さい。

そして，水道部か水道工事店に修理を申込んで下さい。

◎水道が凍って出ないとき◎

タオルをかぶせ，その上からゆっくりぬるま湯をかけ，とかします。急に熱湯をかけると，水道管やじゃ口が破裂することがあります。

<水道工事店>

向日水道　921-7993　向陽設備工業所　933-5110

富安水工店　921-4820　大橋水道　922-3321